



2020年4月2日

最新の直列4気筒クリーン・ディーゼル・エンジンを搭載した新型BMW 118d 発売

高い環境性能を実現する2.0L直列4気筒クリーン・ディーゼル・エンジンを搭載した、新型BMW 1シリーズで最高の燃料消費率
ディーゼル・モデルらしいパワフルな個性を象徴する直径90mmのエキゾースト・テールパイプを左右に装備
リバース・アシストを含むパーキング・アシストや、ドライビング・アシストを標準装備

ビー・エム・ダブリュ株式会社（代表取締役社長：クリスチャン・ヴィードマン）は、BMWの最もコンパクトなモデルであり、軽快な走行性能と高い機能性を備えた新型BMW 1シリーズのラインアップに、環境性能の高いクリーン・ディーゼル・エンジンを搭載し新型BMW 1シリーズの中でも最も高い燃費性能を誇る「新型BMW 118d（イチ・イチ・ハチ・ディー）」を加え、全国のBMW正規ディーラーにて、本日より販売を開始する。

新型BMW 1シリーズは、キドニー・グリルやヘッド・ライトに最新のデザイン・コンセプトを採用し、低重心を強調するリヤ・デザインに個性的なL字型テール・ライトをアクセントに装備するなど、先代モデルからデザインを一新して2019年に発売された。日本初導入となるタイヤスリップ・コントロール・システム（ARB）の採用や、前輪駆動方式採用による広い室内空間、リバース・アシスト等の運転支援機能を標準装備するなど、エントリー・モデルながら、高い走行性能と機能を備えている。

メーカー希望小売価格（消費税10%込み）

モデル	希望小売価格
BMW 118d Play Edition Joy+	¥ 3,850,000
BMW 118d M Sport Edition Joy+	¥ 4,230,000
BMW 118d Play	¥ 4,130,000
BMW 118d M Sport	¥ 4,510,000

- 上記のメーカー希望小売価格は、付属品価格、税金（消費税を除く）、保険料、登録に伴う諸費用を含まない車両本体価格です。また「自動車リサイクル法」に基づく、リサイクル料金が別途必要となります。
- 右ハンドル仕様。

今回発売される新型BMW 118dは、先代モデル比でCO₂排出量を約5%削減し、燃

料消費率 16.7km/L (WLTC) を実現する、新開発 2.0L 直列 4 気筒クリーン・ディーゼル・エンジンを搭載している。軽快でスポーティな走行を実現するガソリン・モデルに対し、新型 BMW 118d は、最高出力 150PS (110kW) /4,000rpm、最大トルク 350Nm/1,750rpm-2,500rpm を発揮する力強い走りと、高い環境性能を備えている。

運転支援機能としては、レーン・チェンジ・ウォーニング、後部衝突警告機能、クロス・トラフィック・ウォーニング (リア)、スピード・リミット情報表示機能が追加されたドライビング・アシストを標準装備している。さらに、直前に前進した 50m の軌跡を記憶し、その軌跡通りに後退する際に、ステアリング操作を自動で行う「リバース・アシスト」を備えたパーキング・アシストを標準装備している。オプションのナビゲーション・パッケージを選択すれば、会話のみで車両の操作や、情報へのアクセスが可能となる BMW インテリジェント・パーソナル・アシスタントが装備され、機能性と操作性を大幅に向上している。

*: 時速 35km 以下の走行時

デザイン面でも、スタイリッシュでスポーティに一新された新型 BMW 1 シリーズをベースに、パワフルなディーゼル・エンジンを象徴するに相応しく、リア左右に、径 90mm のエキゾースト・テールパイプを装備している。

BMW は、日本国内における環境負荷低減をより一層加速させるため、燃費効率が高いクリーン・ディーゼル・エンジンを搭載した本モデルに、通常モデルより一部装備内容を変更することでオーナーに様々な追加的な喜びを提供する「Edition Joy+」をラインアップし、価格を抑えることで、より多くの方に環境性能の高いモデルの販売を促進する。

さらに、「Joy of Ownership.一人ひとりに、喜びと安心を。」をコンセプトに掲げ、顧客が BMW の高品質な製品を安心して満喫できるよう、2016 年より BMW 全モデルに、3 年間の無償メンテナンス、タイヤ/キーの破損や紛失の際の費用サポート等が含まれる「BMW サービス・インクルーシブ・プラス」を提供している。これにより、納車と同時に、全ての顧客に対して、BMW を所有する喜びと安心を提供している。

最新 2.0L 直列 4 気筒クリーン・ディーゼル・エンジンについて

新型 BMW 118d には、新型 BMW X2 xDrive18d に初採用された新開発 2.0L 直列 4 気筒クリーン・ディーゼル・エンジンが搭載されている。このエンジンは、よりパワフルかつ、より環境性能を高めるため、様々な改良が施されている。BMW 1 シリーズとしては初となる、2 ステージ・ターボチャージャーを採用し、エンジン起動直後の低回転域でも効率良くターボを活かすことが可能となった。ピストン・シリンダーの形状は、ディーゼル・エンジン特有のノイズを軽減するため、エンジン作動時のシリンダーの歪みを計算したピストン側が少し膨らんだ形状を採用することで、シリンダー内の摩擦を大きく減らしている。燃料を燃焼室内に供給するインジェクション・システ

ムには、ニードル・センサー（NSC）が備わったソレノイド・バルブ・インジェクターを採用することで、より正確なタイミングで必要量を噴射することを可能にしている。さらに、最大燃料噴射圧力が従来比約200bar増加した2200barまで高めたことで、燃料をより細かく微粒化し、燃焼効率を高め排気ガス残量物を減らし、よりクリーンな燃焼が可能となった。そして、高品質尿素水（AdBlue）を活用し排気ガスを無害な窒素と水に分解する、SCR システムも最新型を搭載し、環境性能を高めている。

BMW Intelligent Personal Assistant

(BMW インテリジェント・パーソナル・アシスタント)

BMW インテリジェント・パーソナル・アシスタントは、AI 技術を活用することで、音声で車両の操作、情報へのアクセスが可能となる BMW 最新の機能である。今までの音声入力と異なり、より自然な会話で、ドライバーの指示や質問を理解し、適切な機能やサービスを起動可能にする他、使用頻度に応じてドライバーの好みを学習し、長く乗り続けるほどドライブにおける真のパートナーとしての役割を担うことが可能となる。そして、BMW のインテリジェント・パーソナル・アシスタントの最たる特徴は、ドライバーがシステムの「名前」を自由に付けることが可能な点である。例えば、BMW インテリジェント・パーソナル・アシスタントを起動する際、「OK, BMW (オーケー・ビー・エム・ダブリュー)」だけでなく、「(例) 1 シリーズ」と、呼びかける言葉を任意に設定することが可能なため、より身近な存在としてストレス無く使用することが出来る。

BMW コネクテッド・ドライブについて

新型 BMW 1 シリーズには、BMW コネクテッド・ドライブを標準装備している。BMW コネクテッド・ドライブは、車載通信モジュールにより、ドライバー、クルマ、そして取り巻く情報を IT ネットワークで繋ぐことで、「もしもの時に備える万全の安全性」、「カーライフを進化させる革新の利便性」、「充実の情報と最新のエンターテインメント」を提供する総合テレマティクス・サービスとして 2013 年に輸入車として初めて導入された。また、スマートフォン向けアプリの導入により、車両情報やニュース等へのアクセスを可能にし、顧客の利便性を向上させるサービスを提供してきた。さらに、2018 年 8 月には、より操作性・利便性を高めた新たな機能を追加すると共に、新しいスマートフォン向けアプリ「BMW Connected」を導入し、車とユーザー、情報をシームレスに繋げ、より快適でスマートなモビリティ・ライフをサポートする新しいパーソナル・アシスタント・サービスとして生まれ変わった。

主な車両諸元

- **BMW 118d**

全長 4,335mm*、全幅 1,800mm、全高 1,465mm、ホイール・ベース 2,670mm、車両重量 1,490kg、車両総重量 1,765kg、排気量 1,995cc、直列 4 気筒ディーゼル・エンジン、最高出力 150PS (110kW) /4,000rpm、最大トルク

350Nm/1,750rpm-2,500rpm、燃料消費率 WLTC 16.7km/L。

*: M Sport は、全長 4,355mm

本件に関する読者および視聴者からのお問い合わせ先:

BMW カスタマー・インタラクション・センター

フリーダイヤル 0120-269-437

受付時間: 平日 9:00-19:00、土日祝 9:00-18:00

BMW ウェブサイト: <http://www.bmw.co.jp>